

イワン雷帝 (1944)

IVAN GROZNYI
IVAN, THE TERRIBLE

メディア 映画
ジャンル 歴史劇
製作国 ソ連
色彩 B&W/C
時間 190分
初公開日 1948/11/20
公開情報 日ソ映画＝東宝
リバイバル 1964/02 [東和]

【解説】

エイゼンシュテイン入魂の歴史大作であり、三部作の予定で着手された企画だが、第二部編集段階で、裏切った諸侯へ容赦ない弾圧を加える主人公の専制君主ぶりがそのままスターリン批判につながるとされ当局の介入を受けてしまった。巨匠はその改編中に急死し、第二部はスターリンの死後の'58年、改めてそのままの形で公開された。日本美に強い憧れを持っていたエイゼンシュテインの、歌舞伎や能からの影響が窺える、その様式美的演出の力強さ。第二部の終わりにはカラー・パートがあり、ガラガラした色彩感覚に圧倒される。第一部では、16世紀半ば、ロシア史上初めて皇帝と名乗ったイワン4世が、封建貴族との諍いの中、タタール人の襲撃を退け、しかし、王妃アナスタシアを毒殺され蟄居。これを民衆の要望で解くまでが描かれ、第二部では、横暴なまでの圧政による国家統一の道すがらがダイナミックに綴られる。三部の未完が甚だ悔やまれるが、名高い映像理論の完璧な実践といえる作品。

【クレジット】

監督	セルゲイ・M・エイゼンシュテイン	Sergei M. Eisenstein
脚本	セルゲイ・M・エイゼンシュテイン	Sergei M. Eisenstein
撮影	エドゥアルド・ティッセ アンドレイ・モスクウィン	Eduard Tisse
出演	ニコライ・チェルカーソフ リュドミラ・ツェリコフスカヤ ペイベル・カドチニコフ フセヴォロド・プドフキン	Nikolai Cherkasov Lyudmila Tselikovskaya Pavel Kadochnikov Vsevolod Pudovkin